

2026年4月22日

日本-カナダの連携による液化水素サプライチェーン構築に向けた覚書を締結

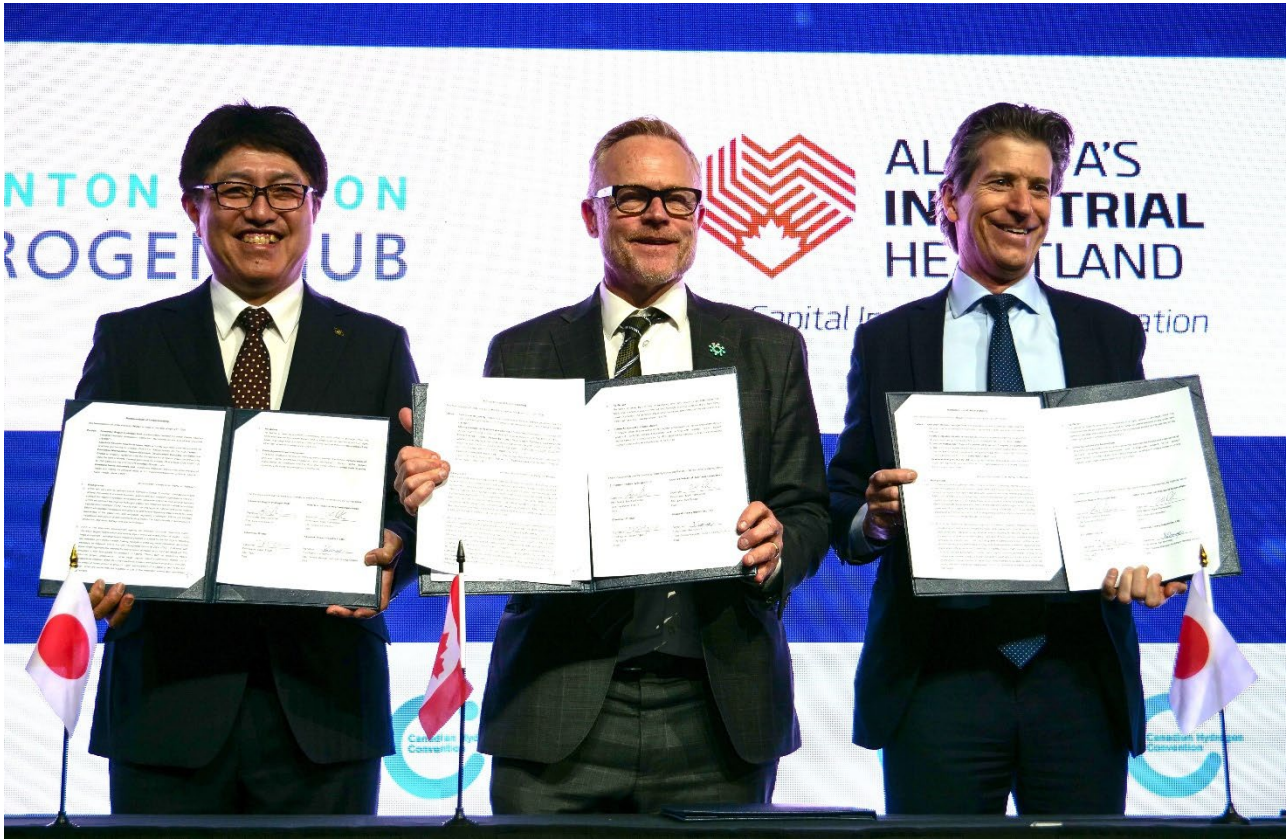
川崎重工業株式会社は、Edmonton Region Hydrogen Hub (ERHH) ※1、Alberta's Industrial Heartland Association (AIHA) ※2、および Edmonton Global※3 と、カナダ・アルバータ州エドモントン市で開催された国際見本市「Canadian Hydrogen Convention 2026」において、液化水素サプライチェーン構築に向けた可能性検討に関する覚書（以下、本 MoU）を締結しました。

カナダ・アルバータ州のエドモントン地域では、カナダ最大の水素の製造、輸送、利活用を一貫して行う産業集積地が形成されており、加えて世界最大級の低炭素水素製造施設も建設中です。同地域は、安価な天然ガスの供給基盤に加え、CO₂回収・貯留に関する実績や商業規模での低炭素水素製造の知見を有しており、同国内だけではなく、日本などの国際市場に向けて安全かつ安定的な水素供給拠点となる高いポテンシャルを備えています。加えてカナダ政府の水素戦略およびアルバータ州政府の水素ロードマップにおいても、同地域での水素輸出の高い可能性が示されており、中でも液化水素は今後さらに検討を進める上で重要な選択肢と位置づけられています。

本 MoU においては、カナダにおける国内外向け液化水素サプライチェーンの構築における実現可能性を調査するとともに、同分野に関わる潜在的なステークホルダーとの協力関係を模索することを目的としています。

今後4社は、カナダにおける液化水素サプライチェーンの構築の検討を進めるとともに、水素の製造、鉄道および海上輸送、貯蔵、利用に至るバリューチェーン全体を網羅するコンソーシアム形成を視野に入れ、他の企業や研究機関、政府・公的機関の参画を積極的に促進していきます。

この取り組みにより、持続可能なエネルギー物流拠点としてのカナダが果たす役割の強化・拡大が期待されるとともに、カナダから日本を含む水素需要国への液化水素輸出の実現可能性が高まることで、同国のみならず、日本をはじめとする水素需要国におけるエネルギー安全保障の向上にも貢献します。



※1：Edmonton Region Hydrogen Hub（ERHH）

カナダ・アルバータ州エドモントン地域を中心とした、同国初かつ最大の水素経済推進ハブ

※2：Alberta's Industrial Heartland Association（AIHA）

カナダ最大級の炭化水素処理・石油化学地域（アルバータ州）の誘致と開発を推進する、5つの自治体（エドモントン市、フォートサスカチュワン市、ラモント郡、スタージョン郡、ストラスコナ郡）による非営利の共同組織

※3：Edmonton Global

カナダ・アルバータ州エドモントン地域の14の自治体によって設立された非営利の経済開発機関

<各社コメント>

Edmonton Region Hydrogen Hub

「本 MoU は、ERHH が水素バリューチェーン全体にわたるパートナーをつなぎ、市場志向の実効的な水素導入機会を推進してきた役割を示すものです。川崎重工のようなグローバル企業の関心を引きつけていることは、当地域の協働的なエコシステム、産業的リーダーシップ、そしてクリーンエネルギー分野における長年の専門性を示しています。水素経済の発展に向け、川崎重工との強固なパートナーシップを今後も継続していくことを嬉しく思います。」

—Edmonton Region Hydrogen Hub エグゼクティブディレクター ブレント・レイクマン

Alberta's Industrial Heartland Association

「アルバータ・インダストリアル・ハートランド（AIH）は、カナダ最大の炭化水素処理拠点であり、500億カナダドル以上の既存投資を有する国内で最も先進的な炭素回収・貯留拠点です。競争力ある低炭素水素製造に必要な規模、低コスト原料、インフラ、そして炭素管理能力を備えています。本 MoU は、AIH における重工業プロジェクトの推進および国際的に統合された水素サプライチェーンの構築を通

じ、世界的な脱炭素化に貢献するために、AIHA がグローバル企業と協働していく姿勢を示すものです。」

—Alberta’s Industrial Heartland Association エグゼクティブディレクター マーク・プラモンドン

Edmonton Global

「本連携は、エドモントン地域が世界的なエネルギー転換において主導的な役割を担う準備が整っていることを強く示すものです。国際的な専門性と地域の強みを融合させることで、カナダのイノベーションと生産を、アジア市場における拡大する需要につなぐ将来のクリーンエネルギー投資に向けた基盤を築いています。強靱でグローバルに統合された水素バリューチェーンを構築するために、まさに今必要とされているパートナーシップです。」

—Edmonton Global 最高経営責任者（CEO） ダリン・エドガー

川崎重工

「川崎重工は、液化水素は持続可能なエネルギー社会の実現に向けた重要な鍵と位置づけ、その技術的基盤の構築に40年以上取り組んできました。今回のMoU締結により、ERHH、AIHA、Edmonton Globalとともに、カナダを起点とした液化水素のサプライチェーン構築に向けた実現可能性を検討できることを大変嬉しく思います。当社は、液化水素の製造・貯蔵・輸送・受入に関する技術と実績を有しており、これまで培ってきた知見を活かして、カナダにおける液化水素サプライチェーンの形成に寄与するとともに、日本におけるエネルギー安全保障の強化にも貢献してまいります。今後も、グローバルなパートナーシップのもと、液化水素の利活用拡大に取り組んでまいります。」

—川崎重工業株式会社 執行役員 水素戦略本部長 野村 圭

以上